

第2次北広島町長期総合計画策定に向けた アンケート調査のお願い

町民の皆様には、日頃より町政の推進について、温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

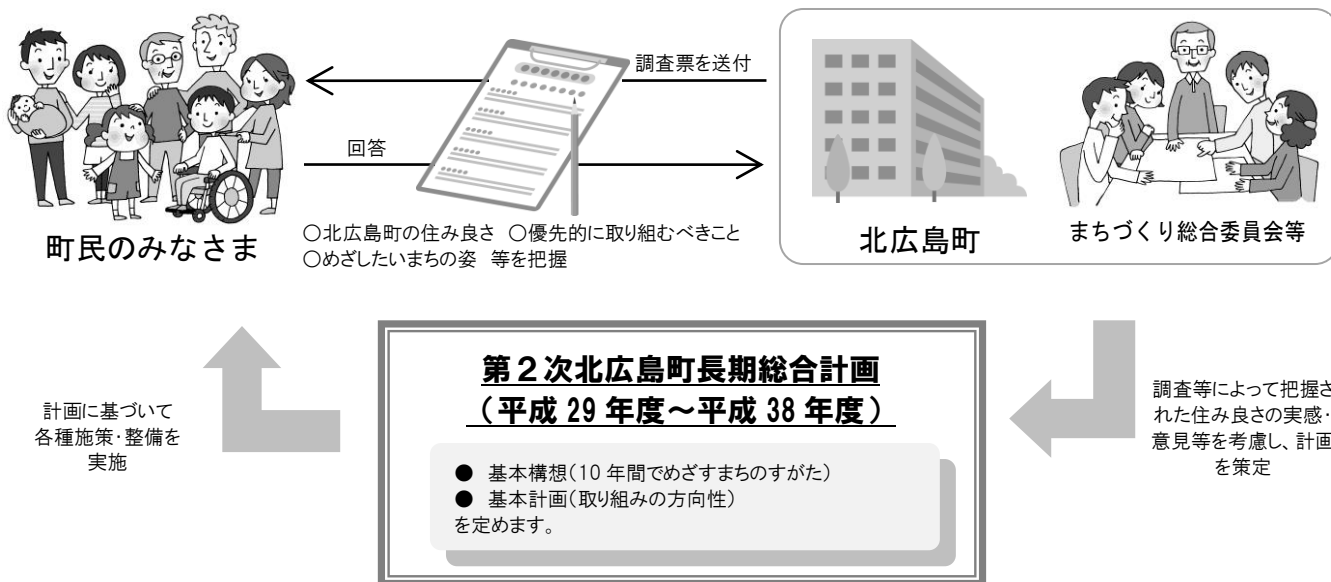
本町では、平成19年に策定した「北広島町長期総合計画」をまちづくりの総合的な指針とし、さまざまな施策の推進に努めています。このたび、計画期間が平成28年度に終了することに伴い、次の10年間の指針となる新たな総合計画の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、16歳以上の方から無作為に2,000人の方々を抽出し、北広島町のまちづくりへのご意見をおうかがいするものです。

なお、お答えいただいた内容は、統計処理にのみ利用し、秘密の保持には万全を期していますので、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成28年3月 北広島町長 **箕野 博司**

アンケート結果は北広島町のまちづくりに活かされます！



ご記入後は、回答用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
平成28年3月28日（月）までにご投函ください。

【調査に関するお問い合わせ先】

北広島町役場 企画課政策立案室 電話 050-5812-1856

～アンケートに回答いただく前に～
アンケートのご記入にあたってのお願い

1. ご回答は、あて名のご本人がご記入ください。ご本人が記入できない場合は、ご家族の方が本人のお考えを聞きながらご記入ください。
2. お答えは、あてはまる番号を○で囲むか、回答欄に回答を記入してください。「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、()内になるべく具体的な内容をお書きください。
3. 選択する答えの数は、「1つに○」「あてはまるものすべてに○」など選び方が指定されていますのでご注意ください。



次のページからアンケートが
はじまります。
ご協力のほど、
よろしくお願いします！

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は次のどれですか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 16～19歳 | 8 50～54歳 |
| 2 20～24歳 | 9 55～59歳 |
| 3 25～29歳 | 10 60～64歳 |
| 4 30～34歳 | 11 65～69歳 |
| 5 35～39歳 | 12 70～74歳 |
| 6 40～44歳 | 13 75～79歳 |
| 7 45～49歳 | 14 80歳以上 |

問3 あなたが住んでいる地域は次のどれですか。

- | | |
|--------|---------|
| 1 芸北地域 | 3 千代田地域 |
| 2 大朝地域 | 4 豊平地域 |

問4 あなたは北広島町に住んで通算何年になりますか。

- | | |
|----------|----------|
| 1 5年未満 | 4 20～29年 |
| 2 5～9年 | 5 30年以上 |
| 3 10～19年 | |

問5 あなたはいつごろから北広島町で暮らしていますか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1 北広島町の出身（小学校入学以前に転入した場合を含む）で、ずっと町内で暮らしている |
| 2 北広島町の出身（小学校入学以前に転入した場合を含む）だが、しばらく町を離れてまた帰ってきた ※進学などの短期間での転出を含む |
| 3 北広島町以外の出身だが、転入してきた |
| 4 その他（具体的に |

問6 あなたの家族構成はどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1 ひとり暮らし | 6 親（どちらか65歳以上）と子 |
| 2 夫婦のみ | 7 親（どちらか65歳以上）と子夫婦（2世代世帯） |
| 3 親（64歳以下）と子 | 8 親（どちらか65歳以上）と子家族（3世代世帯） |
| 4 親（64歳以下）と子夫婦（2世代世帯） | 9 その他（ ） |
| 5 親（64歳以下）と子家族（3世代世帯） | |

問7 あなたの主なお仕事は次のどれにあたりますか。

※パート・アルバイトなど雇用形態は問いません(1つに○)

- | | |
|--------------------|----------|
| 1 農林水産業 | 5 学生 |
| 2 会社・商店・工場などを経営、自営 | 6 家事 |
| 3 会社・商店・工場などに勤務 | 7 無職 |
| 4 公務員・農協・森林組合・団体職員 | 8 その他（ ） |

2 北広島町の住み良さや居住意向についておたずねします。

問8 あなたは北広島町が住みよいまちだと感じますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 住み良い | 4 住みにくい |
| 2 どちらかといえば住み良い | 5 どちらともいえない |
| 3 どちらかといえば住みにくい | |

問9 北広島町の住みよいところは何ですか。(5つまで○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 自然環境が豊か | 9 通勤・通学に便利 |
| 2 交通の利便性が良い | 10 医療機関や福祉施設が整っている |
| 3 住宅地など住まいの環境が良い | 11 教育環境が充実している |
| 4 まちの雰囲気やイメージが良い | 12 スポーツや生涯学習活動が充実している |
| 5 買い物に便利 | 13 歴史や文化が継承されている |
| 6 治安が良い | 14 住民意見が行政に反映されている |
| 7 地域のつきあいが充実している | 15 その他（ ） |
| 8 働く場が充実している | |

問 10 北広島町の住みにくいところは何ですか。(5つまで○)

1 自然環境になじめない	9 通勤・通学に不便
2 交通の利便性が悪い	10 医療機関や福祉施設が不足している
3 住宅地など住まいの環境が悪い	11 教育環境が充実していない
4 まちの雰囲気やイメージが悪い	12 スポーツや生涯学習活動が充実していない
5 買い物が不便	13 歴史や文化が大切にされていない
6 治安が悪い	14 住民意見が行政に反映されていない
7 地域のつきあいを負担に感じる	15 その他 ()
8 働く場が不足している	

3 町の主な施策の「満足度」「重要度」についておたずねします。

問 11 次の各項目について、現在の生活実感からみた北広島町の「満足度」と、今後の取り組みとしての「重要度」をどうお考えですか。(「満足度」「重要度」それぞれに○は1つ)

① 生活環境について

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	満足 どちらかという と	不満 どちらかという と	不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
交流基盤	1 情報通信 情報を入手しやすい環境、インターネット環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	2 道路 安全な道路が維持され、移動するのに十分な道路網が整備されていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	3 生活交通 バスやタクシーなど、移動するための手段が確保されていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
生活環境	4 住まい 町営住宅や公園が充実していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	5 上下水道 安全で良質な水道水及び下水道が提供されていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
環境	6 循環型社会 ごみの削減や環境保全に対する意識や活動が普及していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	満足 どちらかという と	不 満	どちらかという と	不 満	わ か ら な い	重 要	や や 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
環境	7 新エネルギー 太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギーが普及していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	8 美しい環境と景観 美しい環境と景観をまもるために、まちぐるみで活動が行われていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
安心・安全	9 災害対策 災害に対する体制や、災害時に助け合える地域づくりができていていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	10 消防・救急 火災や救急救命に備える体制が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	11 暮らし 消費者被害や犯罪防止、交通安全に向けた対策がとれていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

② 地域経済について

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	満足 どちらかという と	不 満	どちらかという と	不 満	わ か ら な い	重 要	や や 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
担い手・雇用	12 産業の担い手 地域の産業を担う人材や後継者が確保されていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	13 新規事業・起業 新たな事業の開始や起業を支援する環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	14 雇用 働くことのできる場が充分にあること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
基幹産業	15 農業 農地が効果的に活用され、付加価値の高い農畜産物の生産や就農者の育成が進んでいること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	16 農山村交流 農業体験や民泊体験などを通じた交流やふれあいができる環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	17 林業 町内の森林資源の活用が行われていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	満足 どちらかという と	不 満	どちらかという と	不 満	わ か ら な い	重 要	やや 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
基幹産業	18 水産業 豊かな水産資源が得られていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	19 工業 町内の工業に関する振興策が充実していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	20 商業 商店街が活性化し、買い物のできる場所が確保されていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	21 観光 観光地としての魅力があり、観光客を受け入れる体制が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

③ 健康や福祉について

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	満足 どちらかという と	不 満	どちらかという と	不 満	わ か ら な い	重 要	やや 重 要	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い
子育て	22 子育て 安心して妊娠・出産・子育てのできる環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
高齢者	23 高齢者福祉 いくつになっても生きがいをもって暮らすことができ、安心して介護が受けられること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
健康	24 健康づくり 自分の健康に関心をもち、健康づくりに取り組みやすい環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
総合	25 保健・医療・福祉 各分野が連携し、保健・医療・福祉の切れ目のないサービスが受けられること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
障がい者福祉	26 障がい者福祉 障がいの有無に関わらず、だれもが安心して暮らせること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
地域福祉	27 地域福祉 暮らしの困りごとを地域で解決したり、支え合ったりできること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

④ 教育や文化・スポーツについて

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	満足 どちらかという こと	不 満	不 満 どちらかという こと	わ か ら な い	重 要	や や 重 要	あ ま り 重 要 と し な い	重 要 で な い	わ か ら な い
学校教育・ 青少年	28 学校教育 基本的な学力と、豊かな心、健やかな体を 育み、たくましく生きるための学校教育が 行われていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	29 青少年 家庭、地域、学校が連携して子どもを育む 環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
生涯学習	30 生涯学習 生涯にわたって主体的に学習したり、交流 したりできる場が充実していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	31 歴史文化 歴史・文化遺産にふれたり、芸術活動に取 り組める環境が整っていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	32 スポーツ さまざまなスポーツ活動に気軽に取り組む ことができる環境が充実していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
人権・ 共生	33 人権・差別解消 高齢者・子ども・障がい者・女性・同和問 題など一人ひとりの人権を尊重する意識が 浸透していること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	34 男女共同参画 男性女性にとられず、それぞれの個性と 能力を十分に発揮できる環境が整っている こと	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

⑤ 協働によるまちづくりや行政運営について

区分	項目	満足度					重要度				
		満足	どちらかという 満足	不 満	どちらかという 不 満	わ か ら な い	重 要	や や 重 要	あ ま り 重 要 と し な い	重 要 で な い	わ か ら な い
参加と連携	35 協働によるまちづくり 積極的な情報公開と、住民の声を反映した 町政が行われていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	36 広域連携 近隣の自治体との連携や広域での連携が行 われていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	37 国際理解 さまざまな文化や人種、民族を理解するた めの場や国際交流の機会が充実しているこ と	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
交流・定住	38 交流 町外から北広島町を訪れる人（交流人口） を増やすための取り組みが充実しているこ と	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
	39 移住・定住 交流人口を定住につなげる取り組み、北広 島町への移住を促す取り組みが充実してい ること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
地域運営	40 効率的な行政運営 組織・機構の見直しや職員の適正な配置等 により、効率的な行政運営が行われている こと	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
土地利用	41 土地の利用 地域の特性や役割を踏まえた土地利用が行 われていること	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E

問 12 北広島町の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどうお感じですか。(1つに○)

1 満足	4 不満
2 どちらかという満足	5 わからない
3 どちらかという不満	

4 まちづくりについておたずねします。

問 13 あなたは地域活動(行政区や自治組織等の活動、ボランティア活動など)に参加したことがありますか。(1つに○)

- 1 現在、参加している
- 2 現在、参加していないが、今後参加したい
- 3 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
- 4 わからない

問 13 で「2 現在、参加していないが、今後参加したい」「3 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない」と答えた方のみ回答ください

問 13-1 現在、参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 参加する時間がない | 5 費用負担が生じる、生じる可能性がある |
| 2 参加したいと思う活動がない | 6 参加するきっかけがない |
| 3 気をつかうのがわずらわしい | 7 参加する仕方がわからない |
| 4 さまざまな役割を押しつけられそう | 8 その他 () |

問 14 あなたは、これからの北広島町のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。(1つに○)

- 1 住民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき
- 2 住民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき
- 3 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき
- 4 その他 ()

問 14 で「1 住民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき」「2 住民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」と答えた方のみ回答ください

問 14-1 住民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。(3つまで○)

- 1 住民と行政との交流や意見交換する機会をつくること
- 2 町政情報の公開を充実すること
- 3 まちづくりや計画づくりに住民が参加する機会を増やすこと
- 4 住民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること
- 5 住民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること
- 6 住民が活動するための拠点施設を整備すること
- 7 まちづくりの方法を規定した条例をつくること
- 8 まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること
- 9 住民活動のための財源、お金を確保すること
- 10 住民活動に関するサポートを充実すること
- 11 わからない
- 12 その他 ()

5 めざしたいまちの姿についておたずねします。

問 15 あなたは、北広島町の土地利用などを含めた将来のまちの姿について、どのようになってほしいとお考えですか。(3つまで○)

- 1 広島市のベッドタウンとして住宅中心のまち
- 2 高速道路へのアクセスがよい通勤・通学に便利なまち
- 3 自然や歴史を活かし、多くの観光客が訪れるまち
- 4 多くの企業が立地し、働く場が充実したまち
- 5 商業・サービス施設が充実したまち
- 6 高齢者・障がい者(児)・子どもが安心して暮らせるまち
- 7 すべての人の人権が大切にされるまち
- 8 教育・文化・芸術が盛んなまち
- 9 農地・緑地などを保全する自然環境にやさしいまち
- 10 災害に強く安全で安心して暮らせるまち
- 11 その他 ()

第 2 次北広島町長期総合計画 策定のための 関係団体調査票

＜調査にご協力をお願い＞

北広島町では、これからのまちづくりの方向について、広く住民の皆様の意識を把握するとともに、積極的な住民参加によって、よりいっそう行政サービスの向上に努めてまいりたいと考えております。

そこで、平成 29 年度からスタートする新たな総合計画の策定にあたり、町内の主な関係団体の皆様を対象に意向調査を実施させていただくこととなりました。皆様には大変お忙しいところ、お手数をおかけし誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますよう、よろしく願い申し上げます。

＜ご記入にあたって＞

貴団体のこれまでの取り組みや現在の状況、将来に向けためざしたいまちの姿などをご記入ください。この調査票にそってヒアリングを行う予定です。

この調査票は、平成 28 年 4 月 15 日（月）にご持参ください。

団 体 名

ご 記 入 者 名

●プロフィール

貴団体の活動内容、設立年月等、概要をご記入ください。

活動内容：

会員数：

設立年月日：

●過去の状況とこれまでの取り組み(過去)

- ・団体に参加された当時、もしくは団体を立ち上げられた当時、関わっておられる分野において地域やまちはどのような状況でしたか？
- ・当時から現在に至るまで、取り組んでこられたことは何ですか？

●現在の状況(現在)

- ・これまでの取り組みにより、成果として感じられることは何ですか？
- ・現在関わっておられる分野において、地域やまちの状況をどう評価されますか？

●これからの取り組み、めざすまちの姿(将来)

- ・現在関わっておられる分野において、地域やまちの状況の改善点がありますか？
- ・今後、関わっておられる分野において、どんなまちをめざしたいとお考えですか？
- ・貴団体が今後取り組みたいことは何ですか？
- ・町と連携して取り組みたいことはありますか？

以上となります。当日、よろしくお願いいたします。